

どうしんまなbell、GoGoまなbellへのご意見、ご要望をお寄せください。

E-mail doshin-kyoiku@hokkaido-np.co.jp

## 活用例

### 倶知安町立西小学校

# まなbellで初めて、まとめ新聞を作ってみた!



## 6年 理科「地球に生きる」

3学期 10時間目/全13時間

これまでに学んだ「人の暮らしと環境」と、社会科や家庭科などでも理解を深めた「SDGs」の要素を取り入れました

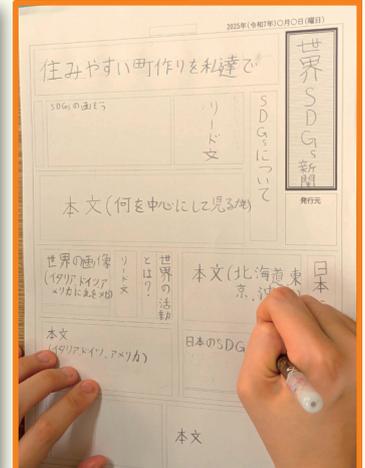
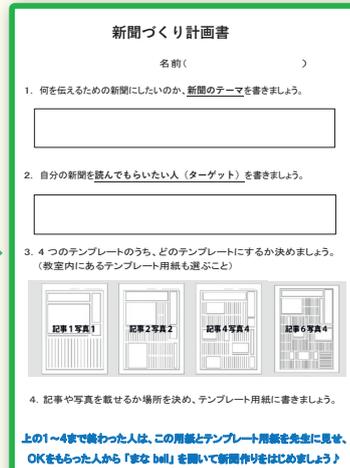
### ラフ案を作成

### 前時での準備

文章を書いたり、構成をイメージすることが苦手な児童のため、事前に「新聞づくり計画書」、白紙のテンプレート、優秀作品の見本、新聞活用シートを用意し、ラフ案を作成

### 「新聞づくり計画書」

- 1 何を伝えたいか、テーマを書き込む
- 2 伝えるターゲットを絞る
- 3 テンプレートを決める
- 4 白紙のテンプレート用紙にイメージした内容を大まかに書き込み、順次、新聞作りに取りかかる



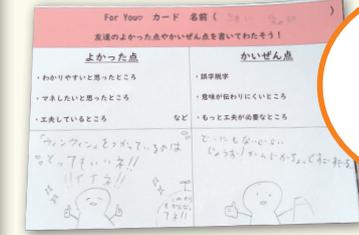
はやっあんり  
早津安里先生  
理科専科(現・通級教室担当)

「個別最適な学び」を実現するために、選択肢を作りたかったので、手書きとまなbellでの新聞作りのメリットとデメリットを説明し選択させました。結果、全員がまなbellで新聞を制作。色や背景をカスタマイズでき、自分らしさを出し完成度の高い新聞を作れるので、意欲をもって取り組んでいました。高学年はタイピングに慣れており、文字を書くことに抵抗のある児童も取り組みやすいです。

見本として「まなbellでつくろう!新聞コンクール」の最優秀作品を掲示。GoGoまなbellのバックナンバーを見てね

### 当日の流れ

- 1 前時の新聞づくり計画書に沿って進め、ラフ案を完成 10分
- 2 ラフ案をもとに新聞を作成 20分
- 3 新聞を印刷して見せ合い、「For Youカード」で良い点と改善点を伝える 10分



相手が、うれしいな、そうなんだ!と思えるよう、愛のある気持ちで伝えてね!(先生)

- 4 発表 5分  
どんな内容のカードをもらい、どう思ったのかを発表

~後日、新聞を完成~



### 「倶知安自然新聞」を作成した たがみはるか 瀧上晴華さん

家族にも見てもらいました。役場の方に話を聞いて記事を書いたので、「情報に根拠があってわかりやすい」とほめられました。自分の難易度に合わせてテンプレートを選べ、まとめやすかった。みんなの新聞も個性があり、おもしろかったです。

